



あゆみ

青梅市立河辺小学校
令和4年度10月号
青梅市立河辺小学校

学校便り No. 654
令和4年10月4日
校長 関谷 望

活動の価値 ～運動会・御岳移動教室～

校長 関谷 望

10月1日（土）には、第52回運動会へたくさんの保護者の皆様のご来校をいただきました。児童の成長にとって、頑張っている成果を保護者の方に見ていただいて、認めて褒めていただくことは、とても大きな価値があります。本当にありがとうございました。

コロナ禍での運動会も3回目となり、今年も各学年は表現運動と短距離走、4年生以上は選抜リレーという参加種目で、3部制での開催となりました。ご参観いただける方の人数制限は撤廃し（過去2年は各ご家庭2名まで）、児童の係活動も6年生のみですが復活させました。6年生は全行程に参加し、各係の仕事に一生懸命取り組み、運動会を力強く支えてくれました。

また、運動会前日にはリハーサルとして他学年の表現運動を見合う機会を設定しました。上学年や下学年の演技を見て「すごい！」「かっこいい！」「かわいい！！」という声が挙がったり、隣接学年の演技に強い刺激を受けて「よし、自分たちも負けずにもっと頑張るぞ」と決意を新たにしたりして、「よりよいものを創っていこう」という向上心を燃え上がらせている様子がかがえました。

当日は、どの学年も自分の動き一つ一つを意識し、集中して演技に取り組んでいました。力の限り走った短距離走やリレーも含め、子供たちの姿はとても輝いていました。

P T Aの皆様のご尽力や、テントの設営・撤収へのご協力、児童の練習期間中の体調管理等、保護者の皆様にはたくさんのご尽力をいただきました。心より感謝申し上げます。

5年生は9月8日～9日の1泊2日で、「御岳移動教室」を実施しました。2年前に6年生の日光移動教室が中止になった際、代替行事として実施した御岳山での宿泊学習が大変有意義であったことから、青梅市教育委員会の補助事業となりました。河辺小では本年度より実施することとしました。

雨模様の出発となりましたが、雨の間隙を縫って、御岳山でのオリエンテーリング、武蔵御岳神社等の見学、レクレーション、飯盒炊飯、吉川英治記念館や玉堂美術館見学など、全ての行程を無事に行うことができました。5年生は一つ一つの体験を通して、人々の生き方、地元青梅の素晴らしさ、友達との共同作業等、御岳移動教室ならではの有意義な学びを積み重ねることができました。訪問先の方々や宿坊の皆さん等たくさんの方に本当に良くしていただいてその温かさに触れられたことや、滅多に体験できない濃霧の御岳山や雲海の風景など、自然の奥深さを堪能することができたこと等も、貴重な学びとなりました。

5年生は、素直に学ぶ意識をもって、一つ一つの活動を楽しみながら生き生きと取り組んでいました。時折、失敗したりうまくいかなかったりする場面もありましたが、それを自分なりに解決したり友達と助け合って乗り越えたりする姿に、成長を感じました。本当に有意義な2日間となりました。5年生保護者の皆様には、移動教室実施にあたりご理解と多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今後も、校外学習や講師をお招きしての活動など、実際に体験する活動を多く計画しています。コロナ禍ではありますので感染症対策とバランスを取りながら、「子供の成長のために、今できること」を常に模索し、教育活動を進めて参ります。ご理解・ご協力のほど、お願いいたします。